

平成29年12月高浜市議会定例会会議録（第4号）

日 時 平成29年12月8日午前10時

場 所 高浜市議場

議事日程

- 日程第1 議案第62号 高浜市母子家庭等医療費の支給に関する条例の一部改正について
議案第63号 高浜市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について
議案第64号 高浜市職員定数条例の一部改正について
議案第65号 高浜市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
議案第66号 高浜市個人情報保護条例の一部改正について
議案第67号 高浜市使用料及び手数料条例の一部改正について
議案第68号 高浜市立幼稚園授業料徴収条例の一部改正について
- 日程第2 議案第69号 平成29年度高浜市一般会計補正予算（第6回）
議案第70号 平成29年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3回）
議案第71号 平成29年度高浜市公共下水道事業特別会計補正予算（第2回）
議案第72号 平成29年度高浜市介護保険特別会計補正予算（第3回）
議案第73号 平成29年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）
議案第74号 平成29年度高浜市水道事業会計補正予算（第1回）
- 日程第3 議案第75号 高浜市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について
議案第76号 高浜市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正について
議案第77号 高浜市職員の給与に関する条例の一部改正について
議案第78号 平成29年度高浜市一般会計補正予算（第7回）
議案第79号 平成29年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4回）
議案第80号 平成29年度高浜市公共下水道事業特別会計補正予算（第3回）
議案第81号 平成29年度高浜市介護保険特別会計補正予算（第4回）
議案第82号 平成29年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3回）
議案第83号 平成29年度高浜市水道事業会計補正予算（第2回）

本日の会議に付した案件

議事日程のとおり

出席議員

1番	杉浦康憲	2番	神谷利盛
3番	柳沢英希	4番	浅岡保夫
6番	黒川美克	7番	柴田耕一
8番	幸前信雄	9番	杉浦辰夫
11番	神谷直子	12番	内藤とし子
13番	北川広人	14番	鈴木勝彦
15番	小嶋克文	16番	小野田由紀子

欠席議員

なし

説明のため出席した者

市	長	吉岡初浩
副	市長	神谷坂敏
教	育長	都築公人
企	画部長	神谷美百合
総合政策	グループリーダー	野口恒夫
総合政策	グループ主幹	榊原雅彦
人事	グループリーダー	杉浦崇臣
総	務部長	内田徹
行政	グループリーダー	山本時雄
行政	グループ主幹	中川幸紀
財務	グループリーダー	岡島正明
市民総合窓口センター	長	大岡英城
市民窓口	グループリーダー	三井まゆみ
市民生活	グループリーダー	芝田啓二
税務	グループリーダー	山下浩二
福	祉部長	加藤一志
地域福祉	グループリーダー	木村忠好
介護保険・障がい	グループリーダー	竹内正夫
介護保険・障がい	グループ主幹	唐島啓一
福祉まるごと相談	グループリーダー	野口真樹
生涯現役まちづくり	グループリーダー兼福祉グループリーダー	磯村和志
こども未来	部長	中村孝徳

こども育成グループリーダー	都 築 真 哉
文化スポーツグループリーダー	鈴 木 明 美
都 市 政 策 部 長	深 谷 直 弘
都市整備グループリーダー	田 中 秀 彦
企業支援グループリーダー	島 口 靖
都市防災グループリーダー	神 谷 義 直
上下水道グループリーダー	杉 浦 睦 彦
地域産業グループリーダー	板 倉 宏 幸
会 計 管 理 者	杉 浦 嘉 彦
学校経営グループリーダー	内 藤 克 己
学校経営グループ主幹	村 越 茂 樹
監 査 委 員 事 務 局 長	杉 浦 義 人

職務のため出席した議会事務局職員

議 会 事 務 局 長	加 藤 元 久
主 査	加 藤 定
主 査	内 藤 修 平

議事の経過

○議長（杉浦辰夫） 改めまして、皆さん、おはようございます。

昨夜、これまで市政の進展と議員・議会活動に多大なる御尽力をいただきました杉浦敏和議員が逝去されました。改めて、ここに深く哀悼の意をあらわすとともに、私ども議員一同、故人の意を酌み、市政の飛躍に貢献すべく決意を新たにして、今後も一層の議員・議会活動に邁進していただきますようお願い申し上げます。

それでは、本日も円滑なる議事の進行に御協力のほどお願い申し上げます。

午前10時00分開議

○議長（杉浦辰夫） ただいまの出席議員は14名であります。よって、これより会議を開きます。お諮りいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおり決定して御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（杉浦辰夫） 御異議なしと認めます。よって、本日の議事日程は、お手元に配付してあります日程表のとおり決定いたしました。

これより本日の日程に入ります。

なお、審議の途中において、執行部のグループリーダー等が席を移動することがありますので、あらかじめ御了承願います。

○議長（杉浦辰夫） 日程第1 議案第62号から議案第68号までを会議規則第34条の規定により一括議題とし、総括質疑を行います。

なお、質疑に当たりましては、第何号議案であるかをお示しいたきますようお願いいたします。

12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） 第66号をお願いします。

高浜市個人情報保護条例の一部改正について、この条例の中身と申しますか、もう少し詳しく教えてください。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） こちらの改正の概要でございます。

個人情報の保護に関する法律及び行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律の一部改正に伴いまして、個人情報の定義の明確化と要配慮個人情報に関する規定を整備するものでございます。

概要でございますが、個人情報の定義の明確化でございますが、法律の改正にあわせて、政令で定められる指紋や顔の認識データ、旅券番号、運転免許証番号、あるいはマイナンバーといった個人識別符号が含まれる情報を個人情報に位置づけることにより、個人情報の範囲を明確にするものでございます。

また、今回の改正で、人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪歴、犯罪被害事実などが要配慮個人情報として定義づけされたことに伴いまして、定義を設けるとともに、本市の個人情報取扱事務登録簿に要配慮個人情報の有無を登録するように改正するものでございます。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

ほかに質疑もないようですので、これをもって議案第62号から議案第68号までの質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案第62号から議案第68号までについては、会議規則第36条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、各常任委員会に付託いたします。

○議長（杉浦辰夫） 日程第2 議案第69号から議案第74号までを会議規則第34条の規定により一括議題とし、総括質疑を行います。

なお、質疑に当たりましては、第何号議案であるかとページ数及び款・項・目・節をお示しい

ただくようお願いいたします。

6番、黒川美克議員。

○6番（黒川美克） それでは、議案第69号、補正予算書61ページ、主要・新規事業等の概要、5ページに地域医療振興事業ということで、公民館周辺の用地の買収が病院の移転用地として991平米を確保するという目的で、事業内容として用地測量業務委託料が56万7,000円、土地購入費が1億306万4,000円、これは平米単価に直しますと約10万4,000円ぐらいになるかと思いませんけれども、その土地の購入単価について、どのように積算をされているのか、お伺いいたします。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 価格につきましては、不動産鑑定士が評価をした価格でございます。

○議長（杉浦辰夫） 6番、黒川美克議員。

○6番（黒川美克） 今度、測量について、お伺いをしたいと思います。

高浜小学校、勤労青少年ホームを測量したのは、建ぺい率など、算定のために建設工事をするために必要となり、実施したという説明がありましたけれども、このところについては、豊田会が新しい病院を建てるということで、当然また測量や何かをすることになるかと思いませんけれども、その辺のところは、建設のために測量が必要であれば、その測量費はどうか、その辺のところをお伺いいたします。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 今回、測量を実施いたしますのは、隣接地に民有地がございますので、その隣接地につきましては、個人の方と立ち会いの上で、境界を明確にする必要があるということで、私ども高浜市のほうが測量費については負担をし、実施をしております。

○議長（杉浦辰夫） 6番、黒川美克議員。

○6番（黒川美克） あと、豊田会が建設する病院の測量のほうはされるのか、されないのか、その辺のところをお伺いいたします。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 医療法人豊田会が建設する病院の測量は、高浜市としては実施をいたしません。

○議長（杉浦辰夫） 6番、黒川美克議員。

○6番（黒川美克） 最後に1点質問させていただきます。

測量してから、市への所有権移転になると思いませんけれども、これは測量から移転までどのぐらいかかるか、お伺いいたします。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 今回の議案につきましては、御可決いただけましたら、年が明けま

したら測量の業務に入る予定をいたしております。そして、今年度内に相手方と売買の契約書を取り交わしまして、土地のほうは引き渡しをいただくというような予定になっております。

○議長（杉浦辰夫） 6番、黒川美克議員。

○6番（黒川美克） そうすると、3月31日までは所有権移転も全部全て終わると、そういう理解でよろしいでしょうか。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 黒川議員のおっしゃるとおりでございます。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

3番、柳沢英希議員。

○3番（柳沢英希） 補正予算書の2款1項12目企画費、地方創生推進交付金事業、補正予算書だと50、51ページ、主要・新規ですと3ページになると思いますけれども、こちらのほうでお伺いをしたいと思います。今回取り組まれます地方創生推進交付金事業、LPWAネットワークの環境整備につきまして、今回の概要、中身をもう一度教えていただければと思います。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） 地方創生推進交付金、LPWAネットワーク環境整備費負担金等の概要でございますが、国のまち・ひと・しごと創生法に基づき交付される地方創生交付金事業としまして、本市から提案したICTで人の流れを呼び込み、未来の仕事と雇用を生み出すまちづくり推進事業が採用されたところでございます。

事業の目的でございますが、ICT技術による第4次産業革命が始まる中、いち早くICTを活用できる環境を整備することで、1、産業の活性化、2、市民の暮らしの満足度向上、3、人材育成、雇用創出、4、働き方改革、5、地域ブランドの確立、これを実現してまいりたいと考えてございます。

補正の内容でございますが、まず低消費電力かつ広範囲をカバーするLPWAと申しまして、ロー・パワー・ワイド・エリアの略でございますが、このLPWAネットワークを構築するための基地局を市内に設置するための費用として1,900万円を計上してございます。

次に、LPWAネットワークを活用した実証実験事業を全国から誘致するための民間事業者向けの説明会及びLPWAネットワークを活用した事業の展開の可能性に関する市内事業者向けの説明会等を開催するための費用として40万円を計上してございます。

最後に、ICT、特に人工知能を行政サービスにどのように活用できるのか、ICTを活用した行政サービスのあり方について、先進事例を学びながら、職員の意識を変えるための研修会を開催するための費用として40万円を計上してございます。

以上、地方創生推進交付金事業、LPWAネットワーク環境整備費負担金等としまして1,980万円を計上してございます。

○議長（杉浦辰夫） 3番、柳沢英希議員。

○3番（柳沢英希） ありがとうございます。

今の説明の中で、研修会は職員の方を対象にということなんですけれども、例えば議員の研修会だとか、いろいろ職員と一緒に入ったりとかというのもあるのでしょうかけれども、議員とかも一緒に入って勉強会、それは可能なんですか。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） ぜひ議員にも一緒に研修会のほうに参加していただいて、学んでいただきたいと思っております。

○議長（杉浦辰夫） 3番、柳沢英希議員。

○3番（柳沢英希） ありがとうございます。

L P W Aネットワークという、私も初めて今回市長のほうから提案があつて知ったものでございまして、普通に簡単に言うと、W i - F iだとかB l u e t o o t hのちょっと広域版といったものなのかなというふうに思っておりますけれども、今回のこのL P W Aネットワークを使って、市民にどのようなサービスを提供していくことができるのかというところをまた教えていただければと思います。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） まず、L P W Aでございますけれども、議員おっしゃられる携帯だとかW i - F i、こういった通信よりも、1つの基地局から広範囲をカバーできます。しかも低消費電力、小さな電力で通信できることから、小さな小型電池で、長時間動作ができるという特徴を持つ次世代の通信技術でございます。

L P W Aネットワークとは、対応デバイスの情報をL P W Aの回線を通じまして、I o Tプラットフォームに蓄積し、サービス事業者のアプリケーションと連携する仕組みをL P W Aネットワークというふうに申します。

具体的なサービス内容につきましては、これから民間企業が高浜市をフィールドとして、I o Tの実証実験を行っていくため、いろいろな可能性があると考えられます。他市では、防犯カメラを多数設置する自治体もございしますが、本市では異常時にすぐに対応できる見守りシステムなどの実証実験を検討してまいりたいと考えております。

そのほか他市の事例でございますが、河川の水位を監視するシステムですとか、マンホールポンプの監視、有害鳥獣の捕獲通知システム、飲食店の待ち時間を知らせるシステムなどの提案がございました。将来的には、人流解析による行動分析や旅行者向け災害時の情報発信サービスも想定されるところでございます。今後は、この構築をしたL P W Aネットワークを県内外の民間企業に開放しまして、地域活性化包括連携協定を締結しましたソフトバンク株式会社の協力を得ながら、官民連携で地域活性化に取り組んでまいりたいと考えております。

○議長（杉浦辰夫） 3番、柳沢英希議員。

○3番（柳沢英希） ありがとうございます。

自分もいろいろとソフトバンクのホームページから、藤枝市の取り組みの部分で、こういった形で動いているよというイメージ図とかも出ていましたので、本当は藤枝市のほうへ視察へ行けるなら、ちょこっと行ってこようかなと思ったんですけども、先方も議会中ということで、受け入れができないということでしたので、ソフトバンクのほうから調べさせていただきました。また、詳しいところというのは、深くはまた委員会のほうで聞いていこうと思う部分もありますので、先ほどの概要の説明の中で、5つの目的ということで説明をいただいていたけれども、そこをまたちょっと詳しく教えていただければと思います。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） 先ほどの事業の目的としまして、1、産業の活性化、2、市民の暮らしの満足度向上、3、人材育成、雇用創出、4、働き方改革、5、地域ブランドの確立の3つの目的を挙げさせていただきました。

まず、1の産業の活性化でございますが、LPWAという次世代のネットワークシステムをここ高浜市に先行導入することによりまして、ICTの関連企業の誘致とともに、IoTを活用した実証実験を地元企業とタイアップしながら行うことで、地元企業の活性化が期待できます。

さらに数年後、このLPWAが全国展開した場合、他の市町村よりも先駆けてIoTを導入したことによる産業競争力、こちらも確保できると考えております。

次に、2、市民の暮らしの満足度向上でございますが、見守りシステムや川の水位を監視するシステムなど、さまざまな実証実験が検討されていますが、ICTを活用した行政サービスや市民サービスの提供によりまして、市民の暮らしがより便利に、快適になることが期待できます。

3、人材育成、雇用創出でございますが、御承知のとおり2020年からプログラミング教育が必修化される中、本市ではたかはま夢・未来塾におきまして、ロボカップ世界大会、ここで優勝するなど、既に次世代の人材育成というのが進んでございますが、この取り組みをさらに拡大しまして、ものづくりのまち・高浜、この地域特性を生かして、ICTを活用し、即戦力で活躍できる人材を育成し、地元のICT関連企業に就職できるように支援してまいりたいと考えております。

4、働き方改革でございますが、住民ニーズが多様化する中、自治体も全てのニーズに対応することは困難な状況のため、AI（人工知能）こういったものを活用しまして、行政サービスの活用を民間企業と共同で研究、実証することで、市民サービスの向上、職員の時間外削減を目指してまいりたいと思っております。

5、地域ブランドの確立でございますが、LPWAという次世代のネットワークシステムをここ、高浜市に先行導入することで、将来的に安価で、効率的な行政サービスを提供できる環境及

び市内で民間事業者がICTを活用した事業展開をしやすい環境を創出することで、ICTに積極的なまち・高浜という地域ブランドが確立できると考えております。

以上です。

○議長（杉浦辰夫） 3番、柳沢英希議員。

○3番（柳沢英希） ありがとうございます。

初めこのお話を聞いたときは、正直私の中でもクエスチョンマークがすごく多かったです。これから財政も先行きがわからない中で、どう確保していくかという部分も正直あった中で、今回1,980万円の中で990万円が一般財源ということですが、先日の他の議員の一般質問でもあったように、地元の企業が今後どういうふうになっていくかわからない。地場産業がどうなっていくかわからないという部分で、新しく活用していく、こういったものを取り入れて、産業などを高浜に誘致していくということには、すごく期待ができるのかなというふうに思っております。

次の質問なんですけれども、今回こういった取り組みの中で、なぜソフトバンク株式会社と協定を結んでいったのかという部分、ソフトバンクにどういったことを期待しているのかという部分を教えていただければと思います。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） 本市では、高浜版総合戦略、こちらにも記載のとおり、将来的な人口減少やICT化の進展による社会生活基盤の変化の中でも、将来的にわたり安定した行政運営を維持していく必要がございます。しかし、ICT業界は目まぐるしいスピードで変化してございまして、行政のみで時代の変化に対応することは、困難な状況でございます。

このたびICTを駆使したさまざまな最新技術を取り入れている企業でありますソフトバンク株式会社の協力を得ながら、官民連携で市民生活の利便性向上や地域活性化、市役所内における業務効率化などに取り組んでまいりたいと考えております。

○議長（杉浦辰夫） 3番、柳沢英希議員。

○3番（柳沢英希） ありがとうございます。

ソフトバンクと協定の内容のほうに、ICT、それからロボット等を利活用した市民サービスの向上、それから安全、安心なまちづくり、教育に関することというふうにあるんですけれども、具体的にどのような取り組みを検討してみえるのか、教えていただければと思います。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） まず、今注目を浴びておりますIoTサービスの共同研究を進めてまいりたいと考えております。見守りシステムなどの実証実験を検討しまして、安全、安心なまちづくりについて研究するとともに、構築したLPWAネットワークを県内外の民間企業に開放しまして、ソフトバンクの協力を得ながら、官民連携で地域活性化に取り組んでまいります。

また、ソフトバンクはAIを活用したノウハウを持ってございます。そのノウハウを生かし、

例えば市民サービスの問い合わせをA I化することができないか、こういったことの研究を進めてまいります。いずれにしましても、ソフトバンクには技術支援やI C T活用提案を含めたアドバイザー的な役割を担ってもらおう予定でございます。

個々の事業については、今後協議してまいりたいと考えております。

○議長（杉浦辰夫） 3番、柳沢英希議員。

○3番（柳沢英希） ありがとうございます。

一つ気になるのが地方創生交付金事業として、平成31年までというふうに聞いているんですけども、その後というのはどのようになっているのか、教えていただきたいと思っております。

○議長（杉浦辰夫） 総合政策グループ。

○総合政策G（野口恒夫） 平成32年度の予算を検討します平成31年10月ごろまでには、この地方創生交付金事業の成果を取りまとめまして、検証する必要があると考えております。検証した上で、継続するかの判断となりますが、なるべく費用をかけずに、民間の投資も活用しながら、I C Tに積極的なまち・高浜で、新規産業と将来につながる雇用を創出しまして、さらに行政サービスの効率化に資する施策を続けていきたいと考えております。

○議長（杉浦辰夫） 3番、柳沢英希議員。

○3番（柳沢英希） ありがとうございます。

藤枝市の取り組みを見ましても、8件の実証事業を決定しているということもありますので、応募がこれからということですが、しっかりと先を見定めて、市長の公約の一つでもありますので、しっかり進めていただければと思っておりますので、よろしく願いいたします。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

4番、浅岡保夫議員。

○4番（浅岡保夫） では、議案第69号ですけれども、12月補正予算で、主要新規事業等の概要の5、6ページになり、説明書は60、61ページ、先ほどほかの議員より質問がありましたけれども、地域医療振興事業の土地の購入費等について、お伺いしたいと思います。

今回、湯山町六丁目地内の土地991平方メートルを測量し、購入するわけですが、その結果、病院の移転用地のうち、高浜市の所有地の割合がどの程度になるかを教えていただきたいと思っております。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 刈谷豊田総合病院高浜分院の移転に伴いましては、覚書に記載のとおり、医療法人豊田会に対しまして、7,615.1平米の移転用地を確保いたします。今回、991平米の土地を購入することによりまして、高浜市の所有地は6,753.1平米となりますので、移転用地のおよそ9割を高浜市が所有することになります。

○議長（杉浦辰夫） 4番、浅岡保夫議員。

○4番（浅岡保夫） ありがとうございます。

移転用地のおよそ9割を高浜市が所有するということでもありますけれども、そうしますと残りの1割は個人の所有地が残ることになりますでしょうか、この個人の所有地について、今後どのようにしていく予定なのかをお聞かせください。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 議員おっしゃられますとおり、病院の移転用地のうちおよそ1割が個人の所有地ということになっております。地主との協議は現在継続をしておりますけれども、現在と同様の借地という形態であれば、今後も御協力いただけるというように伺っております。

○議長（杉浦辰夫） 4番、浅岡保夫議員。

○4番（浅岡保夫） ありがとうございます。

高浜市の事業について、協力いただけるということで、大変ありがたいことであるなと思えますし、病院は非常に重要な施設ですので、ぜひとも協力関係がずっと続いていくことを願っております。

最後に、病院の建物がどのあたりに建設されるのかを相手方である医療法人豊田会から伺っている範囲で、まだちょっとわからないかもしれませんが、結構ですので、お聞かせください。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 現在、豊田会は新病院の設計を行っておる段階ではありますが、今回購入する土地を含めました高浜市の所有地の中で、病院を建設する予定であると伺っております。

○議長（杉浦辰夫） 4番、浅岡保夫議員。

○4番（浅岡保夫） ありがとうございます。

病院は高齢化が進む中で、非常に重要な施設であります。病院が果たすべき役割は、今後ともますます大きくなっていくかと思えます。今回の移転を機にいたしまして、一般病床の導入を初めとして、診療体制が強化されるということであるのは、非常に心強い限りでありますので、これからも豊田会と力を合わせて、この地域の医療を守って、しっかりと継続していただきたいと思えます。

以上です。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

6番、黒川美克議員。

○6番（黒川美克） 先ほどの質問の中で、1点質問をするのを忘れましたので、すみませんけれども、先ほど不動産鑑定士に依頼をして、単価を決めたという話がありましたけれども、予算を見ますと、測量業務だとか、購入費は書いてありますけれども、不動産鑑定の費用というのはどうなっているか、1点お伺いいたします。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 不動産鑑定士の鑑定につきましては、私どものほうが予算を流用しまして、実施をいたしました。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

3番、柳沢英希議員。

○3番（柳沢英希） 今の主要新規の5ページの土地購入費の件で教えていただきたいんですけども、建物が建つところは市が保有しているところというお話なんですけれども、いただいた資料の位置図があると思うんですけども、地番がちょっと小さいのんですけども、どこら辺が市の所有で、どこが借りる土地とかというのがわかれば教えてほしいんですけども、今回斜線が引いてあるところというのは、購入される場所だと思うんですけども、わかりますか。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 個人の方が所有をされてお見えになりまして、今後も貸していただけるというように伺っております土地が今斜線が引いてあります土地の西側、地番で言いますと7-1と7-8の2筆でございます。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） 私も今の第69号について伺います。

民有地が今言われた斜線が引いてあるところの左側の土地だということなんですけど、民有地というのはその2つしかあとはもうないんでしょうか。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 既に医療法人豊田会と覚書を締結しておりまして、病院の移転用地として、私どものほうが確保します7,615.1平米のうち、現在私どもが所有をしていないといえますか、今後もお借りをする予定の土地は、7-1と7-8の2筆の土地でございます。

○議長（杉浦辰夫） 12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） この2つであと1割、あとの9割は市が確保しているというお話なんですけど、これで1割になるのかという一つ疑問があるのと、それから今言われた図面で言うとどの地域に病院が建つのか、それははっきりしてないのかもしれませんが、もしはっきりしていたらということと、それからほかにも高浜市が用意するといえますか、豊田会に補助をするのが非常に多いんですけども、それについてはどのように考えてみえるのか、お願いします。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 今回、991平米の土地を購入させていただくことによりまして、全体面積7,615.1平米のうち、個人の方がお持ちの土地は862平米ということで、全体の11.3%ということでございます。

それから、病院を建設する場所でございますが、豊田会からは高浜市の土地の中に建物を建て

るというようにおっしゃっております。そのように私どもは伺っております。

それから、いわゆる支援につきましては、覚書に記載のとおりでございますので、覚書の内容以外の支援は特に考えてはおりません。

○議長（杉浦辰夫） 12番、内藤とし子議員。

○12番（内藤とし子） 以前の中央公民館の東側というんですか、駐車場になっていた部分については、今現地を見ますと、みんな一緒に工事がされていますけれども、あそこについては要するに水槽があるから、そのまま使うというようなお話がありましたが、その点はどのようになっているんですか。

○議長（杉浦辰夫） 保健福祉グループ。

○保健福祉G（磯村和志） 中央公民館の東側の土地ということで伺いましたが、中央公民館の東側といいますと、シルバー人材センター等が建っている土地のこと。北側の土地につきましては、現段階では豊田会側からは駐車場として活用したいというふうに聞いております。

○議長（杉浦辰夫） ほかに。

ほかに質疑もないようですので、これをもって議案第69号から議案第74号までの質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案第69号から議案第74号までについては、会議規則第36条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、各常任委員会に付託いたします。

○議長（杉浦辰夫） 日程第3 議案第75号から議案第83号までを会議規則第34条の規定により一括議題といたします。

逐次提案理由の説明を求めます。

企画部長。

○企画部長（神谷美百合） それでは、議案第75号から議案第77号までの3議案について御説明申し上げます。

初めに、議案第75号 高浜市議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について及び議案第76号 高浜市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正についての2議案につきましては、関連上一括して御説明申し上げます。

議案参考資料の1ページ及び新旧対照表をあわせてごらんいただきますようお願いいたします。

本案は、高浜市議会の議員及び常勤特別職に支給いたします期末手当の支給割合を改定するものでございます。

まず、第1条による改正では、今年度12月期の期末手当の支給割合を現行の100分の170から100分の175に、0.05月引き上げることとし、年間の支給割合を現行の3.25月分から3.3月分とい

たすものでございます。また、第2条による改正におきまして、平成30年度以降は6月期を1.575月分、12月期を1.725月分といたすこととしております。

最後に附則の関係でございますが、この条例の施行期日を第1条の規定は公布の日から、第2条の規定は平成30年4月1日からとするとともに、第1条の規定による改正後の条例の規定は平成29年12月1日から適用することとしております。

続きまして、議案第77号 高浜市職員の給与に関する条例の一部改正について御説明申し上げます。

議案参考資料の1ページ及び新旧対照表をあわせてごらんいただきますようお願いいたします。本案は本年8月に実施されました今年度の人事院勧告に基づき、国家公務員の給与改定に準じて職員の給与を改定させていただくものでございます。

まず、第1条による改正でございますが、第21条第2項第1号の改正は、今年度12月期の一般職の職員に係る勤勉手当の支給割合を現行の100分の85から100分の95に0.1月分引き上げ、年間の期末勤勉手当の支給割合を現行の4.3月分から4.4月分といたすものでございます。また、同項第2号の改正は、一般職と同様に12月期の再任用職員に係る勤勉手当の支給割合を現行の100分の40から100分の45に0.05月分引き上げ、年間の期末勤勉手当の支給割合を現行の2.25月分から2.3月分といたすものでございます。

附則第18項の改正は、12月期の勤勉手当の支給割合の引き上げに伴い、勤勉手当の支給総額の上限額の算定の基礎となります、特定職員に係る1.5%の減額措置に伴う勤勉手当減額対象額等に係る減額率について、勤勉手当減額対象額に対する12月期の減額率を現行の100分の1.275から100分の1.425に、勤勉手当減額基礎額に対する12月期の減額率を現行の100分の85から100分の95にそれぞれ改めるものでございます。

別表第1の改正は、人事院勧告を踏まえ、行政職給料表を全部改正するもので、全体の平均で0.2%程度の引き上げを行うことといたしております。

次に、第2条による改正でございますが、第21条第2項第1号の改正は、平成30年度以降における一般職の職員に係る勤勉手当の支給割合を100分の95から100分の90に改めるものでございます。また、同項第2号の改正は、一般職の職員と同様、再任用職員に係る勤勉手当の支給割合を100分の45から100分の42.5に改めるものでございます。

最後に附則の関係でございますが、この条例の施行期日を第1条の規定は公布の日から、第2条の規定は平成30年4月1日からとするとともに、第1条の規定による改正後の条例の規定について、給料表の改正部分は本年4月1日から、勤勉手当の改正部分は本年12月1日からそれぞれ適用することとしております。

以上で議案第75号から議案第77号までの説明を終わります。

よろしくお願ひ申し上げます。

○議長（杉浦辰夫） 総務部長。

○総務部長（内田 徹） それでは、議案第78号、一般会計補正予算（第7回）につきまして御説明を申し上げます。

補正予算書の5ページをお願いいたします。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ160万円を追加し、補正後の予算総額を145億3,863万5,000円といたすものであります。

44ページをお願いします。

歳入について申し上げます。

16款1項2目民生費寄附金は、愛知グレースライオンズクラブ会長、鈴木淑子様から30万円を、3目教育費寄附金は、元市職員、中根忠義様から30万円を、4目総務費寄附金は、前市長、森貞述様から100万円をいただいたものであります。

次に、歳出について申し上げます。

48ページをお願いします。

2款8項1目基金費は、御寄附いただきました指定寄附金の積み立てと今回の補正予算の財源調整として、財政調整基金積立金を減額いたすものであります。

58ページをお願いします。

10款2項2目教育振興費の小学校教育振興事業は、中根忠義様からいただきました寄附金を充当して、楽器を購入いたすものであります。

なお、人事院勧告に基づく給与改定の内容につきましては、60ページから66ページまでの給与費明細書のとおりでございます。

以上が一般会計補正予算（第7回）の概要でございます。

よろしく願い申し上げます。

○議長（杉浦辰夫） 市民総合窓口センター長。

○市民総合窓口センター長（大岡英城） それでは、議案第79号 平成29年度高浜市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4回）について御説明申し上げます。

補正予算書の11ページをお願いいたします。

今回の補正は歳入歳出予算にそれぞれ47万8,000円を追加し、補正後の予算総額を41億3,310万8,000円といたすものであります。

補正予算説明書の72ページをお願いいたします。

歳入の8款1項1目一般会計繰入金は、人事院勧告に伴う人件費の増額により、職員給与費等繰入金を47万8,000円増額いたすものであります。

次に、歳出について御説明申し上げます。

74ページをお願いいたします。

1 款 1 項 1 目一般管理費は、人事院勧告に伴う人件費の補正で、給料、職員手当等及び共済費について、合わせて47万8,000円を増額いたすものであります。

以上で議案第79号についての説明となります。

よろしくお願いいたします。

○議長（杉浦辰夫） 都市政策部長。

○都市政策部長（深谷直弘） 議案第80号 平成29年度高浜市公共下水道事業特別会計補正予算（第3回）について御説明申し上げます。

補正予算書の17ページをお願いいたします。

今回の補正は、歳入歳出それぞれ29万4,000円を増額し、補正後の予算総額を15億5,080万円とするものでございます。

予算説明書の86ページをお願いいたします。

歳入は5 款 1 項 1 目一般会計繰入金29万4,000円の増額は、人事院勧告に基づく給与改定により人件費の増額補正に伴い、一般会計からの繰り入れ増額をするものでございます。

続きまして、88ページをお願いいたします。

歳出は1 款 1 項 1 目一般管理費21万1,000円及び2 項 1 目下水道建設費8万3,000円の増額は、ともに人事院勧告に基づく給与改定によるものでございます。

説明は以上でございます。よろしくお願ひします。

○議長（杉浦辰夫） 福祉部長。

○福祉部長（加藤一志） それでは、議案第81号 平成29年度高浜市介護保険特別会計補正予算（第4回）について御説明申し上げます。

補正予算書23ページをお願いいたします。

今回の補正は、保険事業勘定で歳入歳出それぞれ19万8,000円を追加し、補正後の予算総額を27億6,708万8,000円とするとともに、介護サービス事業勘定で、歳入歳出それぞれ29万5,000円を追加し、補正後の予算総額を5,467万9,000円といたすものであります。

次に、補正予算説明書102ページをお願いいたします。

まず、保険事業勘定の歳入でございますが、7 款 1 項 1 目一般会計繰入金は、人事院勧告に伴う人件費の増により、職員給与費等繰入金を増額いたすものであります。

104ページをお願いいたします。

次に、保険事業勘定の歳出でございますが、1 款 1 項 1 目一般管理費は、人事院勧告に伴う人件費の補正で、給料、職員手当等及び共済費を増額いたすものであります。

116ページをお願いいたします。

次に、介護サービス事業勘定の歳入でございますが、2 款 1 項 1 目一般会計繰入金は、人事院勧告に伴う人件費の増に伴い、職員給与費等繰入金を増額いたすものであります。

118ページをお願いいたします。

次に、サービス事業勘定の歳出でございますが、1款1項1目介護予防支援事業費は、人事院勧告に伴う人件費の補正で、給料、職員手当等及び共済費を増額いたすものであります。

以上でございます。よろしくお願ひ申し上げます。

○議長（杉浦辰夫） 市民総合窓口センター長。

○市民総合窓口センター長（大岡英城） それでは、議案第82号 平成29年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3回）について御説明申し上げます。

補正予算書の31ページをお願いいたします。

今回の補正は、歳入歳出予算にそれぞれ10万5,000円追加し、補正後の予算総額を4億7,746万6,000円といたすものであります。

補正予算説明書の130ページをお願いいたします。

歳入の3款1項1目一般会計繰入金は、人事院勧告に伴い、人件費の増額により、職員給与費等繰入金を10万5,000円増額いたすものであります。

次に、歳出について御説明申し上げます。

132ページをお願いいたします。

1款1項1目一般管理費は、人事院勧告に伴う人件費の補正で、給料、職員手当等及び共済費について、合わせて10万5,000円を増額いたすものであります。

議案第82号の説明は以上でございます。

よろしくお願ひいたします。

○議長（杉浦辰夫） 都市政策部長。

○都市政策部長（深谷直弘） 議案第83号 平成29年度高浜市水道事業会計補正予算（第2回）について御説明申し上げます。

水道事業会計補正予算書（第2回）の3ページをお願いいたします。

第2条は、収益的支出の予算予定額について補正をするものでございます。

第1款水道事業費用、第1項営業費用で、人事院勧告に基づく給与改定によります人件費で、予定額を33万5,000円を増額し、7億7,501万3,000円といたすものでございます。

第3条は、議会の議決を経なければ流用できない経費として定めております職員給与費を33万5,000円増額し、5,473万1,000円とするものでございます。

以上、よろしくお願ひいたします。

○議長（杉浦辰夫） これより総括質疑を行います。

なお、質疑に当たりましては、第何号議案であるかと補正予算については、ページ数及び款・項・目・節をお示しいただくようお願いいたします。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（杉浦辰夫） 質疑もないようですので、これをもって議案第75号から議案第83号までの質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております議案第75号から議案第83号までについては、会議規則第36条第1項の規定により、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、各常任委員会に付託いたします。

以上をもって、本日の日程は全部終了いたしました。

お諮りいたします。

常任委員会及び公共施設あり方検討特別委員会の開催により、12月9日から12月20日までを休会としたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（杉浦辰夫） 御異議なしと認めます。よって、12月9日から12月20日までを休会とすることに決定いたしました。

再開は、12月21日午前10時であります。

本日は、これをもって散会いたします。御協力ありがとうございました。

午前10時50分散会
